

科目名	シェルスクリプト言語論2				授業形態		開講期間		9月29日～1月19日		
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellsript Programming -2-			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		木曜日 第4講時 19:10～20:40		
担当教員	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館 3階 セミナールームB		
	受講定員等	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法		授業で課したレポートで評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	10,000円		
科目の内容	<p>皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけいるだろうか？ しかし、どのように学んで良いかわからない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？ などと言われても、何を学んで良いかわからない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。</p> <p>そこで本講習では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」を使ったプログラミング手法について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことではできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows10、macOSなどをコマンドから操作するときに使用できます。シェルスクリプトを十分に使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に、これまでとは違う視点からの作業環境を与えることができます。</p> <p>授業では、受講者は、このPOSIX環境におけるシェルスクリプトについて、新しい視点で学ぶとともに、「すべてのUNIXで25年後も動く普遍的なプログラム」を書く方法について会得し日頃の問題解決に適用できるようになることを目標とします。</p>								その他特記事項		
	<p>受講者は、対面で受講する場合(クラウド時代の「ものグラミング」概論と併せて受講するなど)は、ノートパソコンを持ってくること。</p> <p>なお、シェルスクリプト言語論2だけを受講する場合などは、オンラインのみで受講しても良く、その際は、受講場所にあわせてノートパソコンやデスクトップパソコンを使用すること。</p>										
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							